

2015 年度立命館学校教育研究会総会・春季大会

学校教育研究会総会

- 挨拶 永井 清（立命館 教職教育推進機構長）
- 2015 年 6 月 14 日(日)午後 1 時～

立命館大学末川会館講義室において、2015 年度立命館学校教育研究会総会を開催いたしました。永井立命館教職教育推進機構長の開会挨拶の後、森田真樹事務局長より 2014 年度事業報告の提案があり、承認されました。引き続き早川貴教学部副部長より 2015 年度事業計画および立命館学校教育研究会の運営にかかわる申し合わせの一部改正について提案があり、承認されました。永井立命館教職教育推進機構長より 2015 年度・2016 年度運営委員について提案があり、承認されました。



春季大会

「これからの学力像と授業研究の方向性」

- 講師 高乗 秀明（京都教育大学 名誉教授）
- 午後 2 時～

今年度は、講師に高乗秀明京都教育大学名誉教授により「これからの学力像と授業研究の方向性」と題してご講演をいただきました。「何を知っているのか」ということから「何ができるようになるのか」ということへの学力像の変化を踏まえて次期指導要領の検討が進んでいること、そうした学力像の変化を理解する上で鍵概念としてコンピテンシー概念を理解すべきこと、学力像の変化の背景に社会環境の変化(知識基盤社会・グローバル社会の進展と深化等)と専門知識環境の変化(学習科学:Learning Sciences によってもたらされた新たな知見等)があること、そして、これからの授業研究の方向性として展望される学習環境デザインに向けた思考力を育む授業についての先生のお考え等、理念・理論と実践を架橋しながら展開される、興味深く、意義深いお話を頂戴しました。80 名を超える参加者からは、「大変わかりやすかった」「今後もこのような企画を期待する」などの感想が寄せられました。最後に岡本真一副会長より閉会の挨拶があり、今年度春季大会を閉会しました。会場を移して開催された茶話会では、40 名を超える会員、学生が一同に会しました。崎野 隆立命館学校教育研究会顧問による乾杯のご挨拶をいただき、講師を囲んで和やかに懇談したり、会員相互で懇親を深めたりと、楽しいひと時を過ごす



ことができました。最後に、井上政嗣副会長より、8 月の若手教員の会への参加呼びかけと閉会の挨拶が行われ、茶話会を終了いたしました。